

国土を守る。地域を守る。



会社説明会【平成28年6月期】

Technology
～基本は技術～

Original
～創意～

Stakeholder
～信頼・満足～

JASDAQ:9608

株式会社 福山コンサルタント 2016.9.2

目次

- 1.平成28年6月期決算
- 2.平成29年6月期の見通しと株式関連施策
- 3.長期プラン進捗状況(持株会社体制への移行)
- 4.事業展開事例

本資料並びに本説明会の説明には、当社(連結子会社を含む)の現在の計画、戦略等のうち、過去の事実以外のものは当社の将来の業績に関する見通しの記述であり、現在入手可能な情報に基づく仮定や判断に基づいてるため、将来における当社の業績や事業活動とは異なる可能性があります。

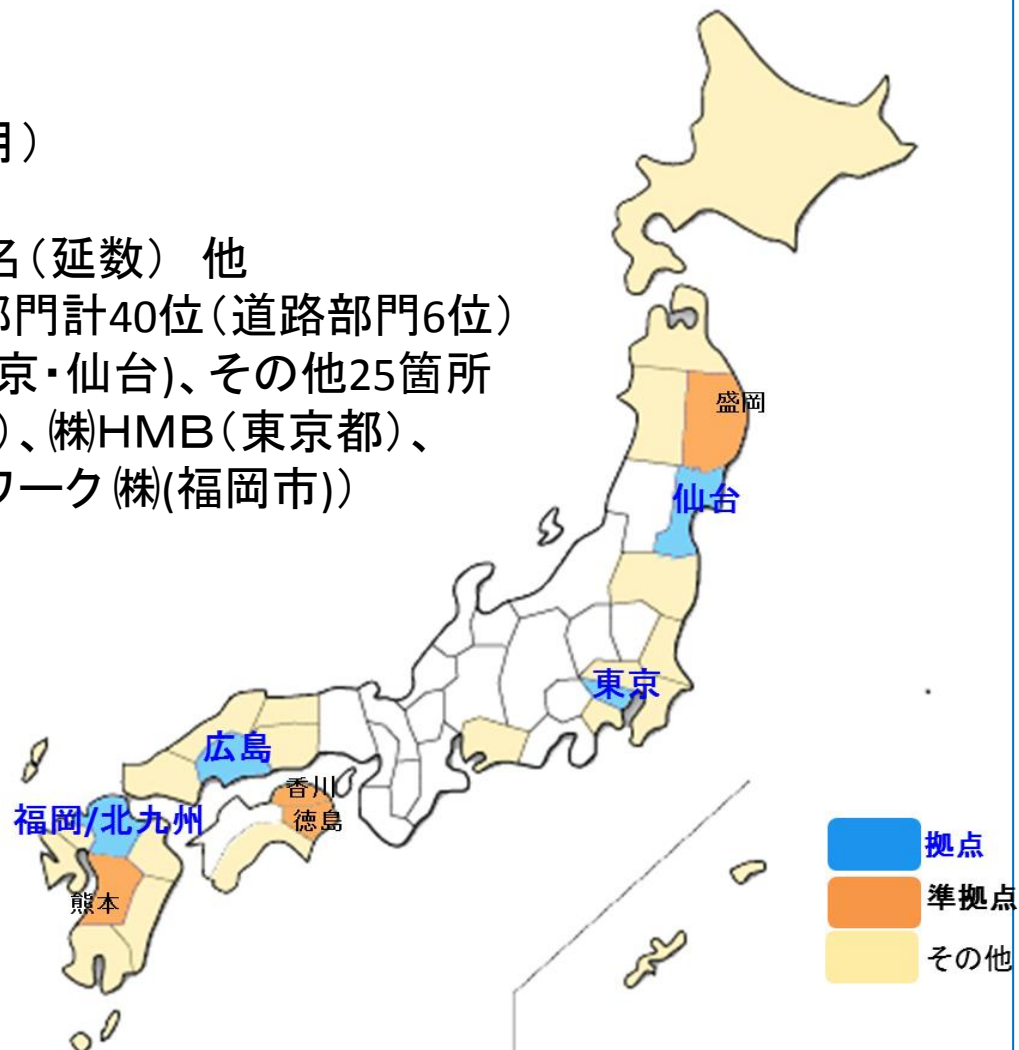
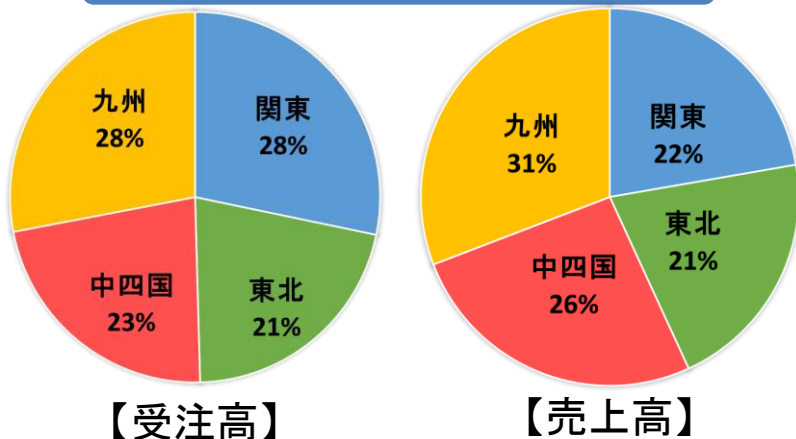
IRに関するお問い合わせ:株式会社福山コンサルタント 管理本部
092-471-0211 ir@fukuyamaconsul.co.jp <http://www.fukuyamaconsul.co.jp>

株式会社 福山コンサルタントの概要

本社(福岡市)

- ◇創業:1949年3月1日
- ◇資本金:589百万円
- ◇業種:建設コンサルタント業
- ◇上場市場:東証ジャスダック(1995年3月)
- ◇役職員数:238名(他契約社員176名)
- ◇有資格者:工学博士13名、技術士193名(延数) 他
- ◇売上高業界順位:建設コンサルタント部門計40位(道路部門6位)
- ◇事業所:5拠点(福岡・北九州・広島・東京・仙台)、その他25箇所
- ◇連結子会社:3社(株環境防災(徳島市)、株HMB(東京都)、福山ビジネスネットワーク(株)(福岡市))

地域別構成比(連結)



1. (1) 平成28年6月期決算実績① (連結損益計算書)

受注高+16%、売上高+7%、経常利益+59%、当期純利益+21% (前期比)

【単位:百万円】	H27.6月期	H28.6月期	対前年同期	
受注高	9,284	10,729	+1,444	+16%
生産高	6,649	7,260	+610	+9%
売上高	6,047	6,473	+426	+7%
(単独)	(5,346)	(5,751)	(+404)	(+8%)
営業利益	357	564	+206	+58%
経常利益	355	564	+209	+59%
(単独)	(325)	(545)	(+220)	(+68%)
当期純利益	253	305	+52	+21%
(単独)	(156)	(308)	(+152)	(+98%)

1. (1) 平成28年6月期決算実績② (分野別連結受注高)

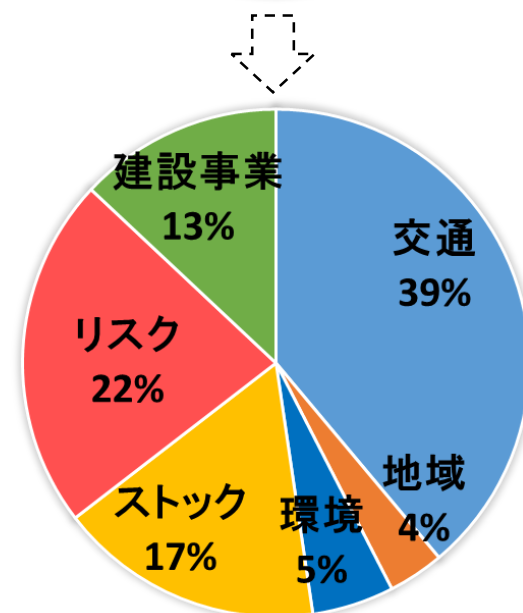
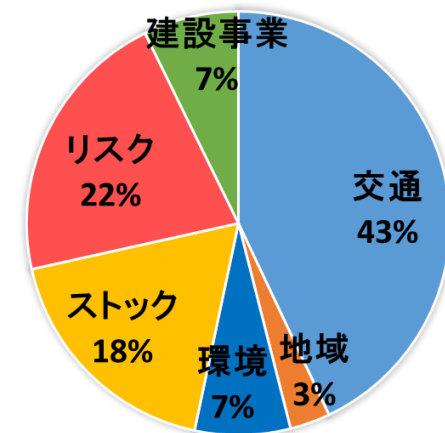
交通M、リスクM、建設事業Mの受注が増加

【単位:百万円】

H27.6月期 H28.6月期 対前年同期

	H27.6月期	H28.6月期	対前年同期
交通マネジメント	3,988	4,171	+183
地域マネジメント	285	382	+97
環境マネジメント	677	561	△116
ストックマネジメント	1,689	1,810	+121
リスクマネジメント	1,968	2,406	+438
建設事業マネジメント	675	1,396	+720
合計	9,284	10,729	+1,444

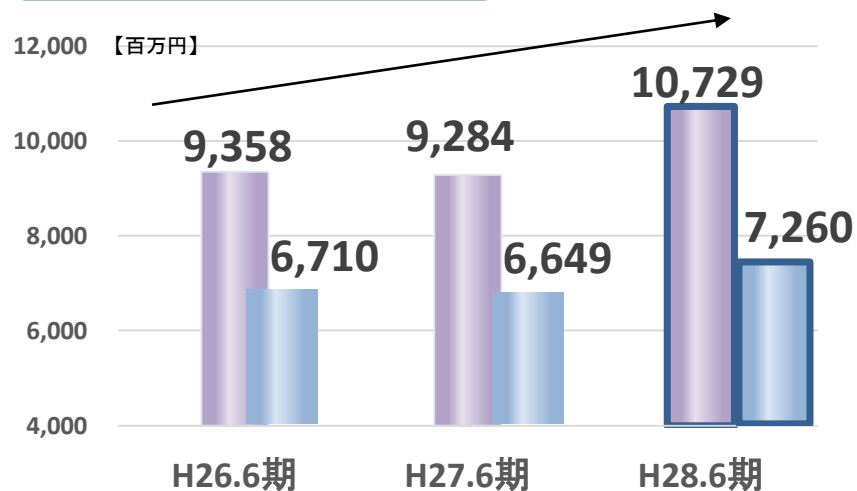
分野別構成比



1. (2) 決算推移(3期比較)

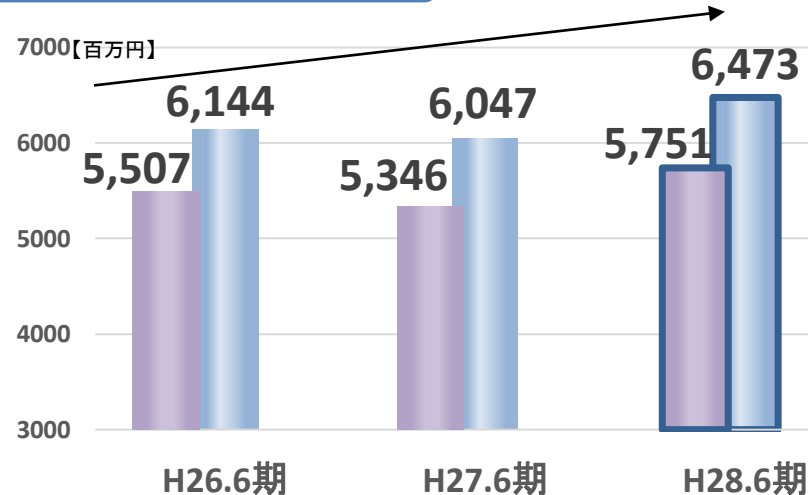
受注高/生産高(連結)

■ : 受注高(連結)
■ : 生産高(連結)

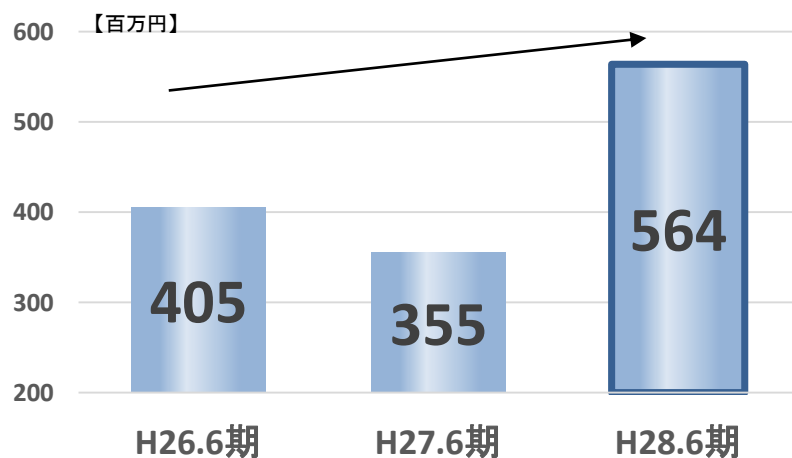


売上高(単独/連結)

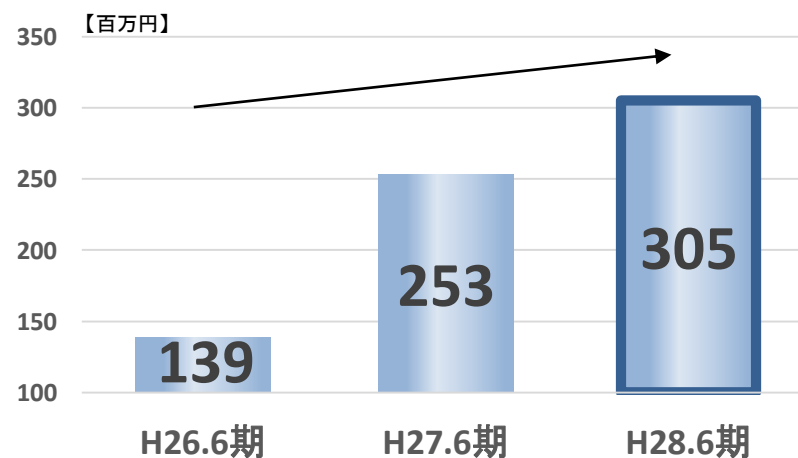
■ : 売上高(単独)
■ : 売上高(連結)



経常利益(連結)





当期純利益(連結)



2. (1) 平成29年度6月期 業績予想 (連結)

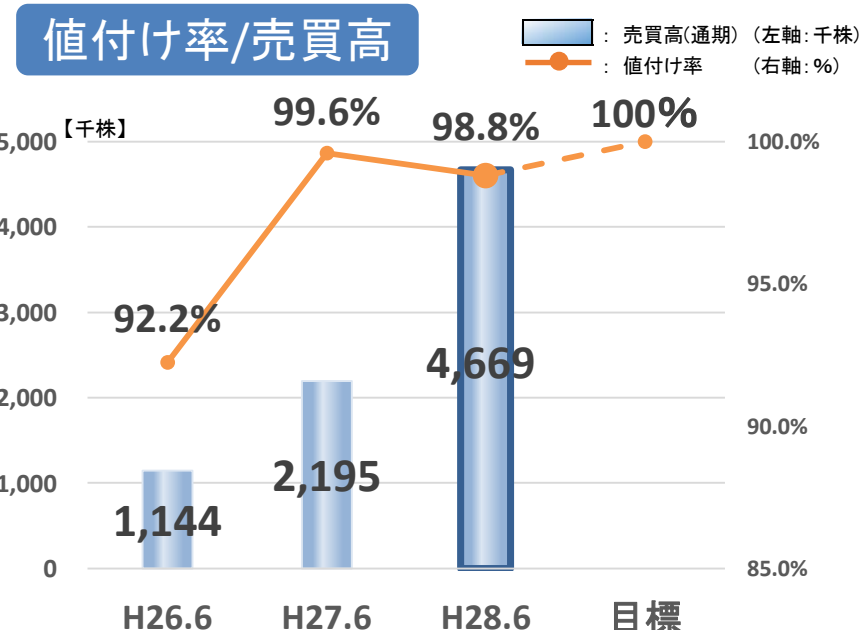
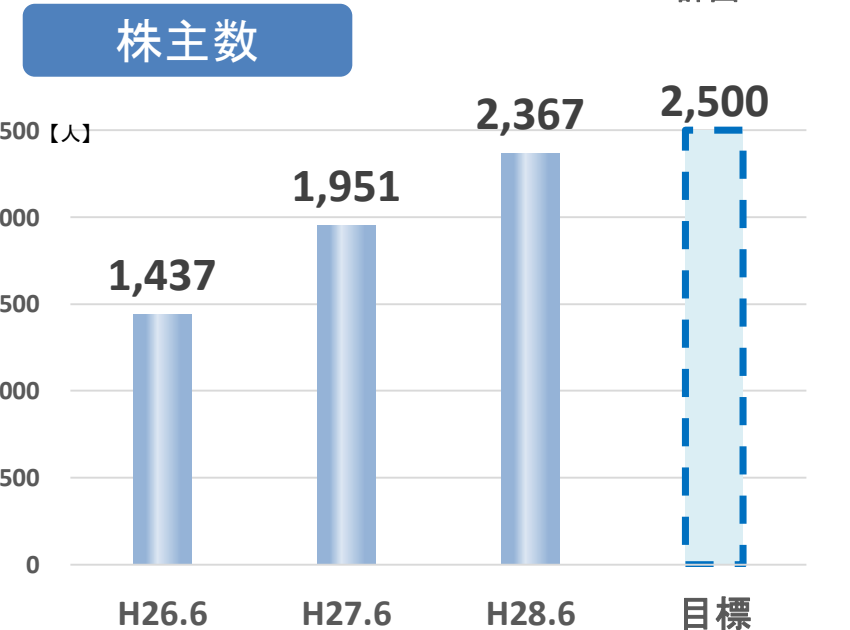
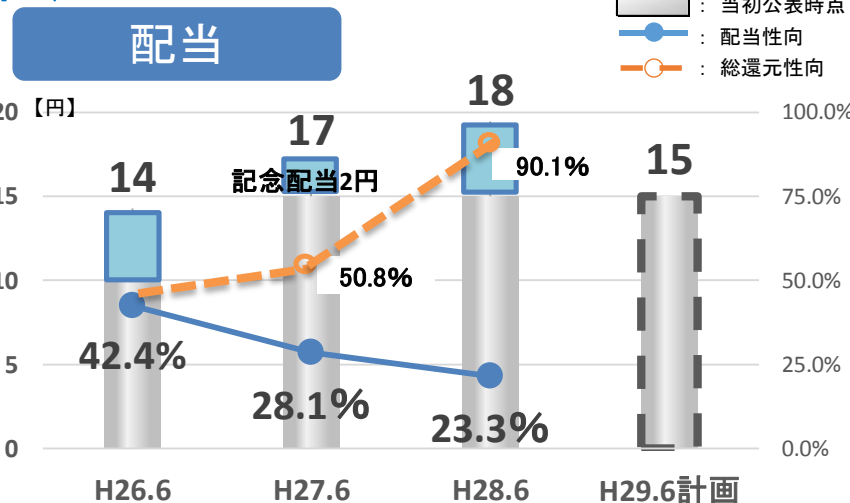
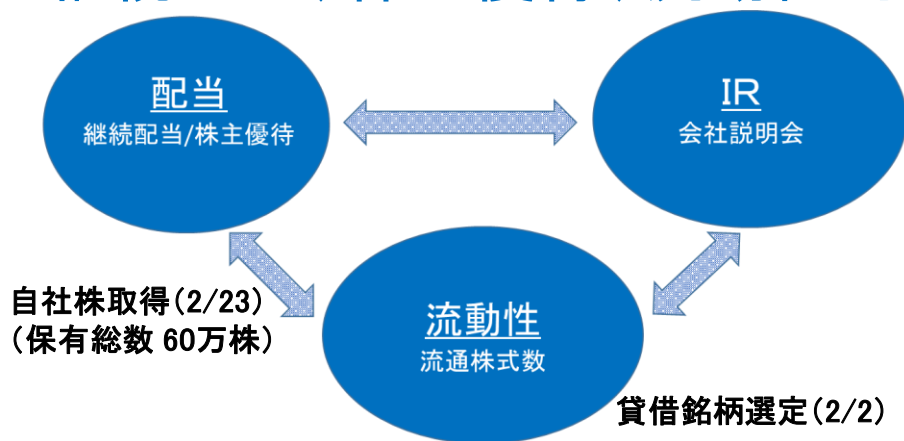
受注高は増加基調で推移中、現段階の業績予想は前期並みに据え置きます

【単位:百万円】	H28.6月期 実績	H29.6月期 予想	増減	【単位:百万円】	H28.6月期 実績	H29.6月期 見通し	増減
受注高	10,729	-		交通マネジメント	2,773	2,600	△173
生産高	7,260	-		地域マネジメント	300	300	+0
売上高	6,473	6,500	+26	環境マネジメント	308	320	+12
営業利益	564	500	△64	ストックマネジメント	1,054	1,200	+146
経常利益	564	500	△64	リスクマネジメント	1,568	1,600	+32
当期純利益	305	250	△55	建設事業マネジメント	467	480	+13
配当	18	15	△3	合計	6,473	6,500	+27

- 直近受注量4,962百万円(前年同期比109%、8月末速報値)
- ・リスクM(鉄道関係受注増)、ストックM(復旧・復興関係受注増)
- ・交通M(前年が5年に1度の交通センサス実施年)

2. (2) 平成29年度6月期 株式関連

継続配当、株主優待、流動性向上策、IR

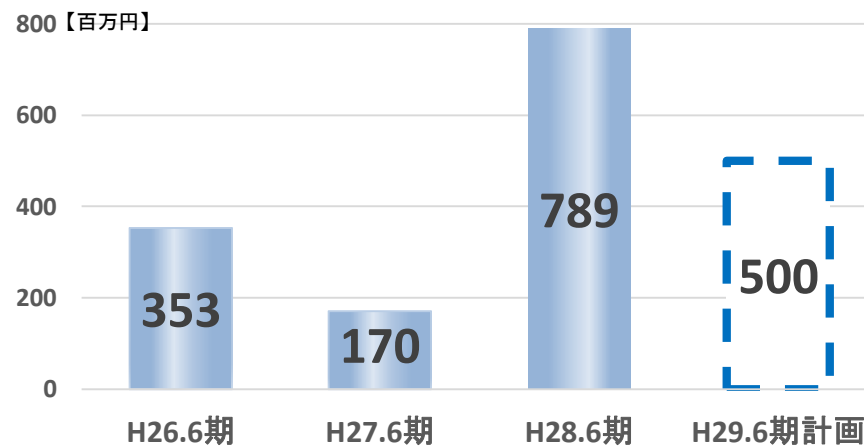


2. (3) 平成29年度6月期 その他の財務指標

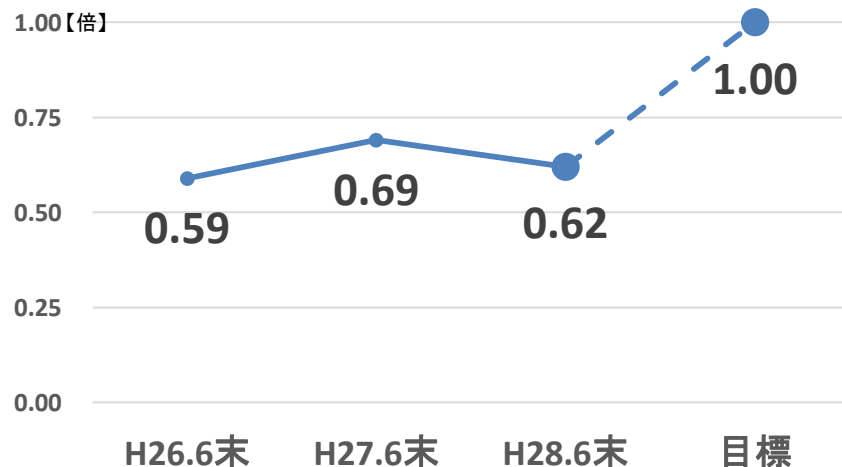
連結指標	H28.6実績	H29.6計画等
営業CF	789百万円	500百万円
PBR	0.62倍	1.0倍目標
ROE	9.2%	8.0%超
ROA	6.5%	5.0%超

営業CF

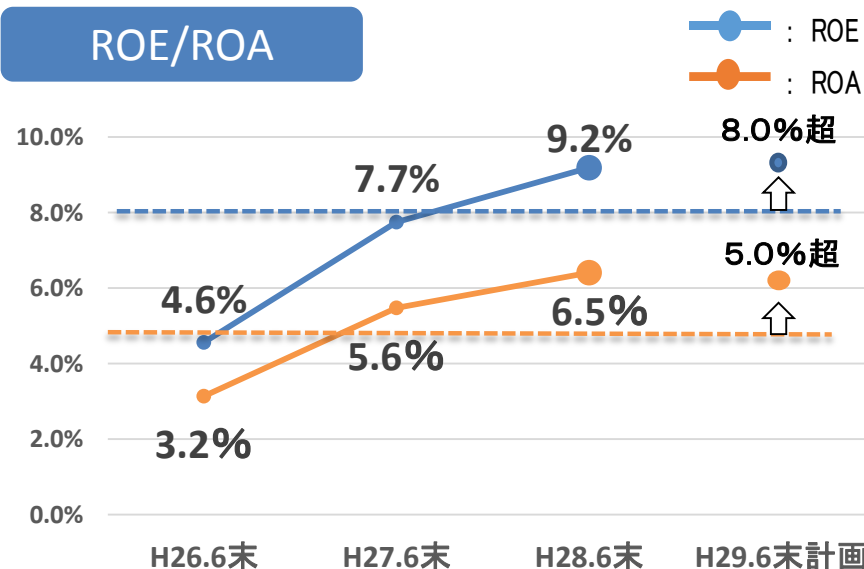
< 投資予算



PBR



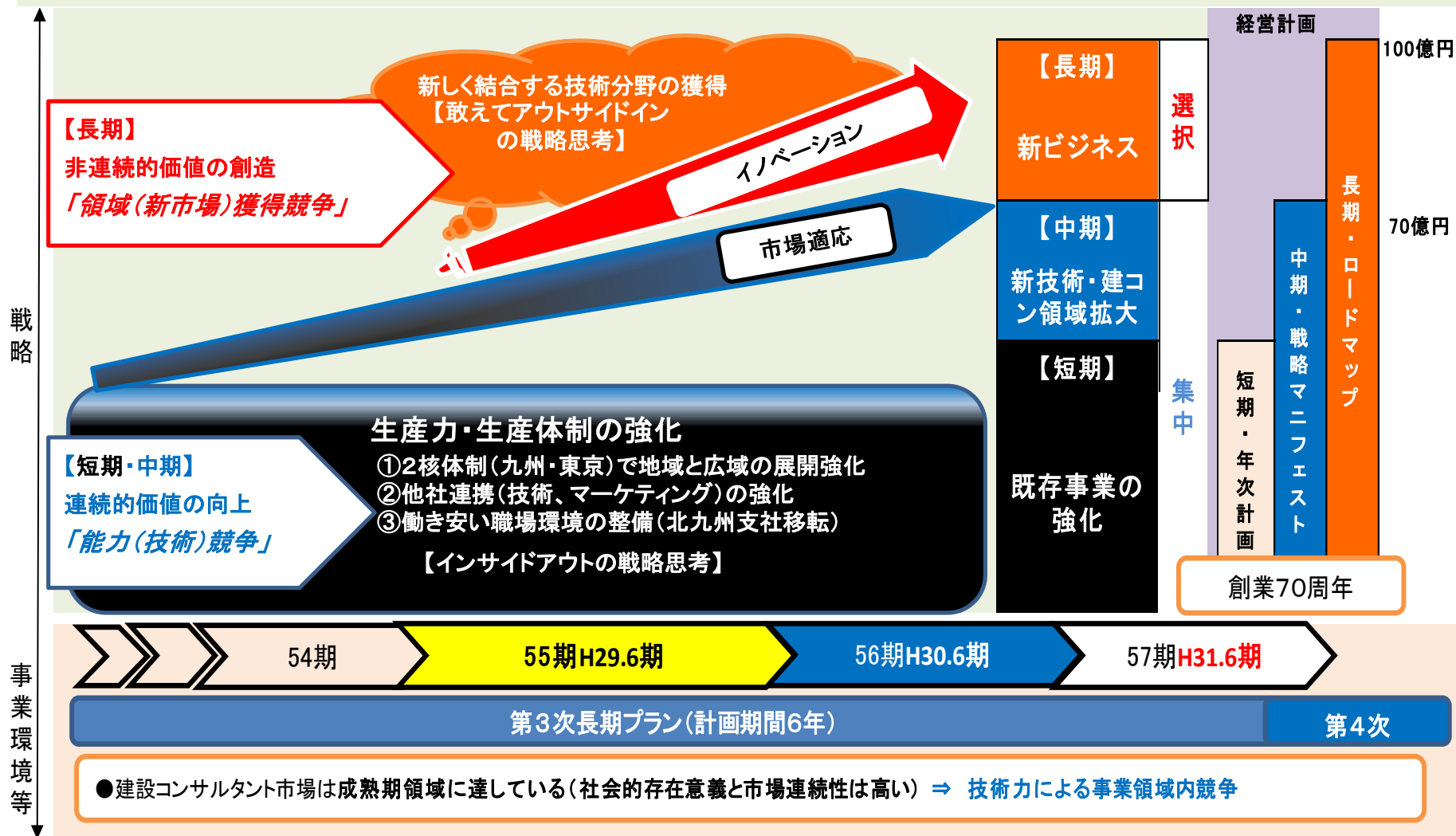
ROE/ROA



3. 長期プラン① 社会的価値を継続して生み出し続ける企業集団を形成する

● **中期戦略**: 建設コンサルタント事業の連続性強化 (技術力・市場適応力の増強)

● **長期戦略**: 新ビジネスの集団内装備 (既存事業とは非連続な事業の創造・獲得)



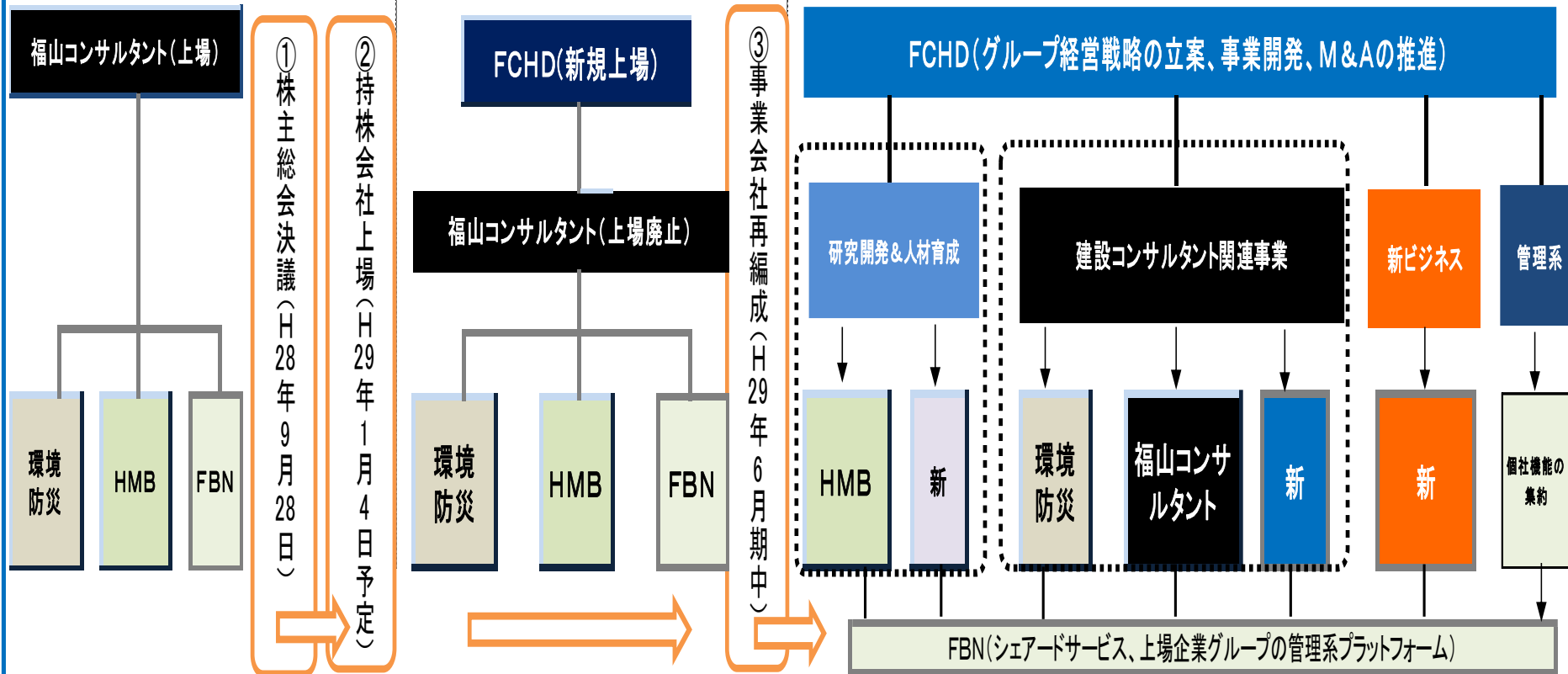
3. 長期プラン② 持株会社体制への移行（全体最適化の推進）

株式会社 FCホールディングス（H29.1.4設立予定）

英文名：Founder's Consultants Holdings Inc.（新しい価値を創造する専門家集団）

－強固な基礎（技術・経営）の上に、各社（自）が価値創造者として自立して市場に適応する－

- ①強固なグループ経営の推進と事業リスクの分散：持株会社主導による経営効率化と専門各社の連携強化
- ②ガバナンス体制強化：社外独立役員複数名の選任、監査等委員会設置会社化
- ③ステイクホルダー満足度の連続的向上：技術で社会の役に立ち続けるところざしをグループ推進力に



4. 事業展開事例 (1) 熊本地震対応の取り組み状況①

◇発災直後から、道路・橋梁などの被災調査と復旧・復興に向けた緊急対応を実施中

▶計画・設計で約2億円受注

・複数の復旧・復興に対応中

▶九州自動車道の対応①

・九州自動車道通行止めのGW前解消に大きく貢献
⇒西日本高速道路エンジニアリング九州(株)より感謝状



▶道路被災調査 阿蘇市②



4. 事業展開事例 (1) 熊本地震対応の取り組み状況②

◇国際調査団支援や当社独自調査団派遣

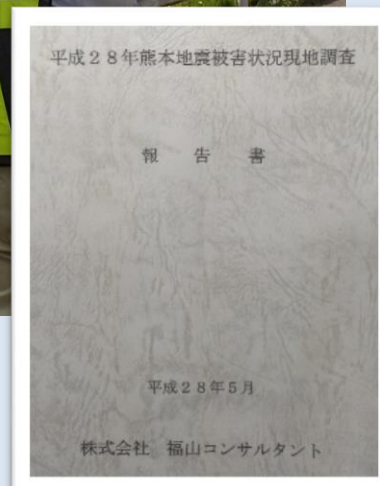
- ▶ **事例1: 熊本地震関連「国際緊急共同研究・調査支援プログラム(J-RAPID)」の支援**
- ・地すべり、斜面崩壊地域の危険度地図構築の研究 (九州大学・カリフォルニア大学の共同研究案件)
- ⇒ドローンで被災状況を撮影し、画像データを提供



▲斜面崩壊状況の撮影状況

※J-RAPID: 世界的に稀有な災害で、社会的・経済的影響が大きく、緊急な取り組みが必要な場合に発動する研究費プログラム (主体: 科学技術振興機構: JST)

- ▶ **事例2: 独自調査団の派遣**
- ・熊本県内の構造物被災状況の独自調査を実施



※団長:
鈴木基行 福山コンサルタント技術顧問
(東北大学名誉教授)

4. 事業展開事例 (2) 維持管理の効率化への対応

◇ 橋梁維持管理効率化のための新商品開発

【開発済みモニタリング商品群】

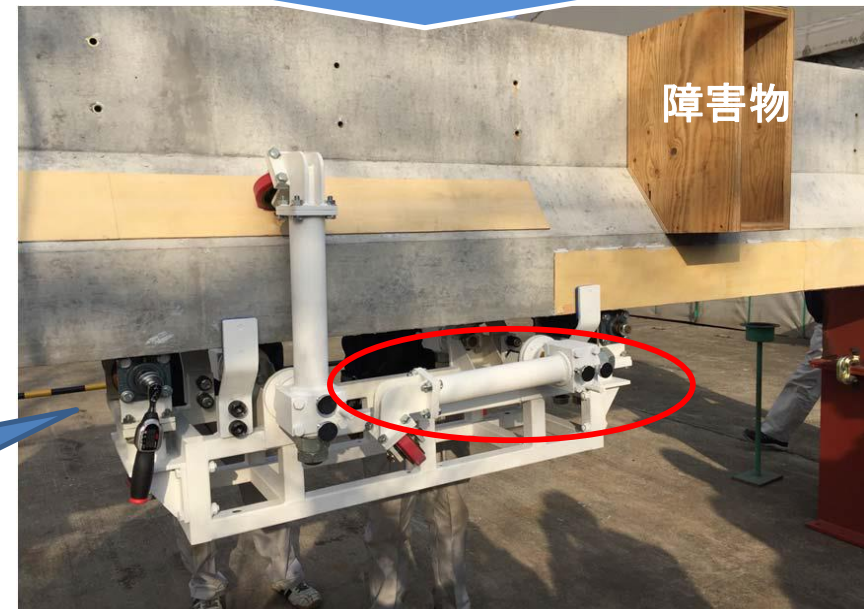
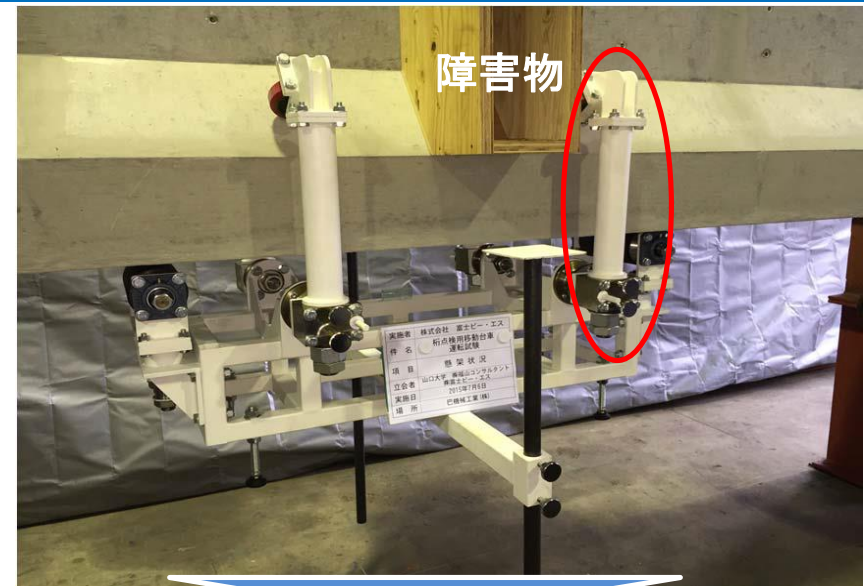
異常時対応システム、損傷監視システム、
CCD変位計等

▶ 橋梁点検ロボットの開発(特許出願中)

(株)富士ピー・エス、巴機械工業(株)、山口大学との
共同開発

- ・橋桁下部を障害物を回避しながら自立走行し損傷部の画像データを取得する点検ロボットの開発
 - ・山口大学と高度画像解析技術の共同研究を同時進行
- ⇒パッケージ商品開発中
「自走ロボット点検＋高度画像解析」

開発中の点検ロボット:アームをたたみ障害物を避けながら自立走行が可能



4. 事業展開事例 (3) 新商品開発

▶ のり面保護用強化モルタル開発

阿南高専、(株)環境防災、(株)バンブーケミカル研究所、(株)グリーンシステム、(有)杉本商店との共同開発

- ・竹繊維を混入して、ひび割れ強度通常比 10倍のセメントモルタルを開発
- ⇒ のり面保護工の「吹付けモルタル」等への実用化を研究中



▲ 混入する竹繊維

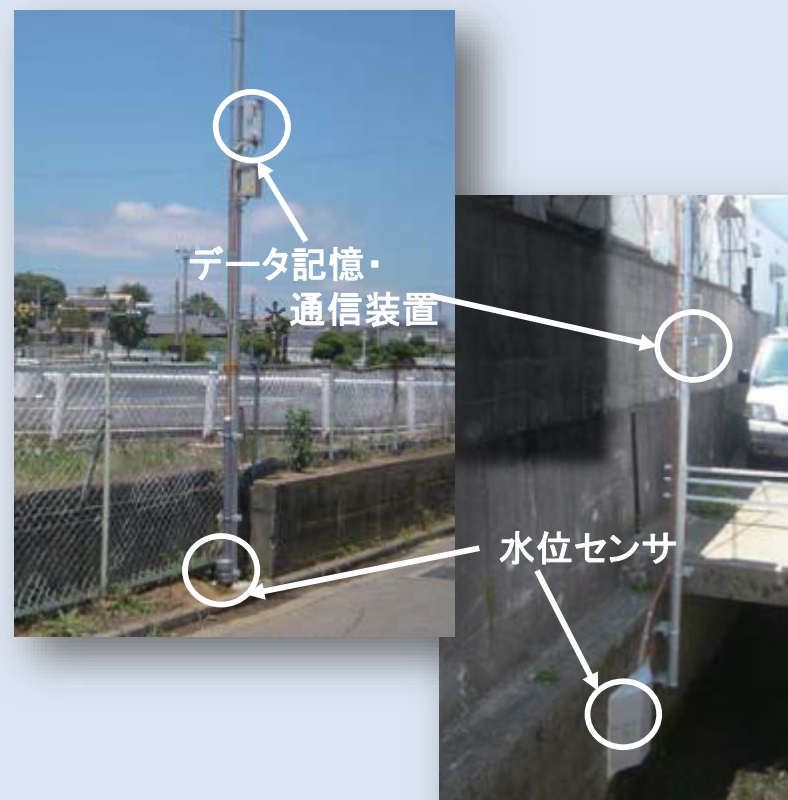
※特許第5778155号/H27.7.17

▶ 内水氾濫監視システム

- ・水位の常時観測を実施中

(日上市・水戸市)

⇒ 水位モニタリングの本格展開を開始



▲ 水位センサの設置状況

4. 事業展開事例 (4) 表彰状況 (国土交通省分)

◇優秀技術者4名、優良業務13件、国土交通行政関係者功労者賞1件、計18件の受賞

▶ 国土交通省からの表彰受賞状況 (平成28年8月末)

地域	局長表彰	所長表彰	合計
東北地方整備局	3	4	7
関東地方整備局	1	2	3
中国地方整備局	1	1	2
九州地方整備局	3	3	6
計	8	10	18

